

「金環日食 2012 観測講習会～安全に太陽を観察しよう～」【一般・先生対象】

年数回、地球のどこかで日食は起こりますが、2012年の日食現象（金環食と部分日食）は日本全土で観測できるめずらしいものとなります。このような自然の現象は子供たちにとっても、大人にとっても貴重な体験となります。しかし、太陽の観察には多くの危険も伴います。文部科学省から各地の教育委員会を通じてご案内させていただいているように、今回の金環日食が起こるのは早朝から9時ごろまでで、太陽が一番隠れる時間は通勤通学時間帯の7時半ごろになります。学校で観測会を行う場合にもですが、観測を行わない際の通学途中で「日食だ!」と正しい知識を持たずに太陽を観察することは網膜損傷など思わぬ危険を伴います。そこで今回は、通常の日食講習に加え、安全な観察方法と日食グラス使用の注意点を中心に小学校の先生・一般向けの講座を開催します。この機会にぜひともご参加ください。

★とき：2012年3月31日(土)【コース1★13:10～】

★会場：牛久市中央生涯学習センター 小講座室（茨城県牛久市柏田町1606-1）

	受講講座	対象	定員	備考
コース1 ※当日受付時間 13:00～13:10	講座1～3 【13:10-16:40】	高校生以上(16歳以上)～ 小学校教職員・一般	15組	コース2として、小学生(小学5年生以下は保護者同伴)～高校生むけに講座2のみを皆さんと一緒に受講する参加者を、別途15組募集しています。

★参加費：1組500円（資料代・材料費／1組につき1セット）

★申込期限：2012年3月27日(火)17:00 ※先着順、定員になり次第〆切

★持参品：はさみ、カッター、のり、セロテープ、筆記用具、定規

※あれば持参してほしいもの：1リットルの牛乳パック、ラップの芯、チップスターの円柱の空き箱など。

★主催：天文サークルCrescentMoon（クレセントムーン：各天文機関に属する天文ファン有志による任意組織）

★後援：日本天文愛好者連絡会（JAAA：Japan Amateur Astronomers Association）、天文教育普及研究会

★カリキュラム

講師：飯塚礼子(日食情報センター)、友田哲(SF天文同好会、つくば星の会)、清田誠一郎(日本変光星研究会、日本天文学会)

●講座1「金環食を安全に楽しむための基礎知識」【13:10～14:00】

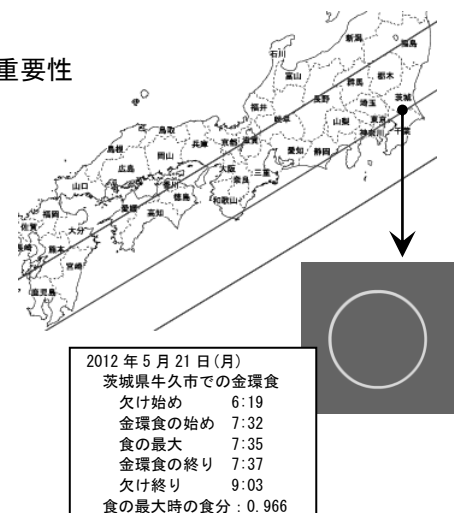
1. 日食の種類（金環日食・皆既日食・部分日食）、その違いの認識の重要性
2. 2012年金環日食と日本での見え方
3. 安全な観測法と日食グラスの注意点、曇りの観測法

●講座2「金環日食と日食観測工作教室」【14:05～15:35】

1. 金環日食ってなあに？～日食と金環食
2. 太陽を観察する時の注意～皆既日食と金環食の違い～
3. ピンホール式投影器と日食おめんを作ろう
4. 太陽観察（センター前の広場にて）

●講座3「教材としての金環日食」【15:40～16:40】

1. 金環日食でわかることと教育観測例
2. 観測機材のいろいろ
3. 全国での取り組み～2012年金環日食日本委員会と各地の取り組み



★参加申込方法：電子メールにて、次の事項をお知らせください。

- ①コース名（コース1もしくはコース2）
- ②参加者氏名
- ③所属、学年
- ④連絡先（e-mailアドレスと電話番号）
- ⑤差し支えなければお住まいの市町村名もお願いします

送り先：天文サークルCrescentMoon 担当・友田【e-mailアドレス ibaraki_inv@yahoo.co.jp】

※受付から数日以内に確認メールを返信いたします。携帯メールからお申込みの方は上記アドレスからの返信用メールが受信できるよう設定の確認をお願いします。

※どうしてもe-mailで申し込みができない方は往復はがきに、上記①～⑤の必要事項と連絡先住所（返信用のハガキの表面には返信先の住所をご記入ください、裏面は白紙で。）をご記入の上、3月24日・必着〆切で総合事務局にお申込み下さい。

〒300-1205 牛久市東大和田町121-5 天文サークルクレセントムーン総合事務局 担当 友田